

授業科目 老年看護援助論 I	区分・教育内容		
	専門分野 II 老年看護学		
授業担当者 田安 和 (専任教員)	開講時期	単位	時間数
	中期	1 単位	30 時間
<b>授業の目的</b> 高齢者の心身の加齢変化により日常生活に与える影響を理解し、生活行動を支援する方法を学ぶ。 また高齢者の健康障害の特徴と看護を学ぶ。			
<b>授業の目標</b> 1. 高齢者の加齢による変化と特徴を理解し、日常生活を維持するためのケアの方法を学ぶ。 2. 高齢者に起こりやすい主要徴候を理解し、治療を受ける高齢者へのケアの方法を学ぶ。 3. 高齢者看護に必要な技術を理解し実際を学ぶ。			
<b>授業概要</b> 高齢者は様々な健康障害、機能障害を引き起こしやすい。いかに健康を維持していくのか、生活機能の回復をいかにして図っていくのかが、健康上の課題となる。そこで、高齢者の生活機能を整え、セルフケア能力を維持できるようなケアの方法を学ぶ。またその人らしさを尊重し健やかな老いを支えるケアを目指す。さらに高齢者看護に必要な技術を習得するためにグループで取り組む演習を取り入れる。			
<b>授業計画 (進め方)</b> 1 回目 高齢者の健康障害の臨床的特徴 2・3 回目 心身の加齢変化と健康アセスメント 4～7 回目 老年期に特有な健康障害と看護 8 回目 治療を受ける高齢者への看護 9 回目 高齢者とその家族への看護 10～12 回目 ロールプレイに向けてのグループワーク 13・14 回目 状態をアセスメントし排泄と清潔のケアのロールプレイ (演習) 15 回目 ロールプレイの振り返り・解説			
<b>テキスト</b> 最新老年看護学 第3版 2019年版 日本看護協会出版会			
<b>参考書・指定図書</b> 井藤英喜監修 写真でわかる生活支援技術 インターメディアカ 看護がみえる vol.1 基礎看護技術 第1版 メディックメディア 看護がみえる vol.2 臨床看護技術 第1版 メディックメディア			
<b>評価の方法</b> レポート(30%) 筆記試験(70%)で評価する。			